大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター　第５回プロジェクトフォーラム

学校での生徒指導を改善するために
生徒理解を深め、望ましい行動を増やす
～学校でのトラウマインフォームドケアを目指して～

学校での暴力行為、いじめや不登校等の生徒指導上の課題は解消しておらず、むしろ家庭や地域の環境の変化や発達障害などの課題により、対応は複雑化してきています．これらに対し、従来の生徒指導とは別の新たなアプローチが注目されてきています．一つはトラウマの観点から生徒の理解を深めるためのトラウマインフォームドケア、もう一つは応用行動分析に基づいた学校全体に向けてのPBIS（ポジティブな行動介入と支援）という概念です．

今回のフォーラムでは、これらのアプローチについて基本的な概念を説明していただきます．そして、実際の学校における状況を例示し、ワークを通じて学校での対応を一緒に考えていきたいと思います．

日時：　平成30年2月4日（日）午後1時から4時まで

１．学校での問題行動の背景の理解
「学校での問題行動とトラウマインフォームドケア」
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター・共同研究員　中村有吾

２．望ましい行動を増やす学校環境を作る
「学校全体で取り組むＰＢＩＳ」
大阪府寝屋川市立啓明小学校・教諭、広島大学大学院　松山康成

３．学校でのトラウマ関連の問題の実情
「保健室で見られたトラウマ関連の問題」
大阪教育大学附属高等学校池田校舎・養護教諭　鹿田紀子

４．ワークショップ　【トラウマを抱えた子どもの対応について】
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター・准教授　岩切昌宏
教授　瀧野揚三

場所：　さつきホール
（大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター内）

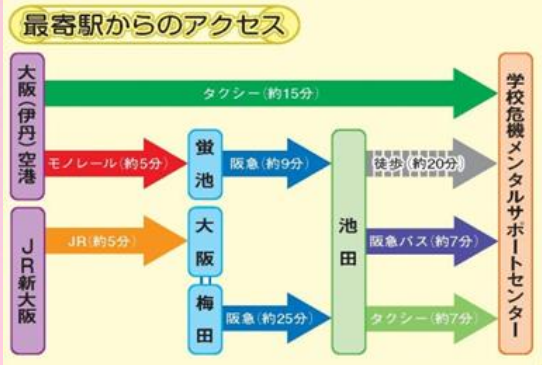
対象者：学校関係者（養護教諭、生徒指導担当教員、SC、SSWなど）

参加費：無料

申込方法：

E-mail：nmscinfo@bur.osaka-kyoiku.ac.jp宛に、
①住所②氏名③所属と役職④連絡先、「フォーラム参加希望」と書いてお申し込み下さい

申込期限：１月３１日まで



〒563-0026　大阪府池田市緑丘1-2-10
Tel　：072-752-9905 / Fax ：072-752-9904
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター